



### 26年度事業計画とバドミントン協会の今後の抱負 静岡県バドミントン協会 事務局長 山本秀和

平成26年度も4月1日スタートしました。本協会4月19日に総会を行い、活動方針・活動計画・予算等ご確認を戴き、実質スタートを切る事が出来ました。また、大会も4月13日には、最初の行事として、全日本シニア県予選会が行われ26年の競技会のスタートも切られました。昨年度は全国中学校総合体育大会、国民体育大会東海ブロック大会と大きな大会が行われ多くの方々のご協力により無事終了する事が出来ました。特に主会場としてご協力戴きました中学校体育連盟、富士宮市・富士市協会には大変な暑さの中ご苦勞戴いたことに感謝を申し上げます。昨年の大会を振り返り空調設備のある体育館の必要性が更に感じられた大会であったと痛感いたしました。今年度は東海小学生個人戦以外大きな大会の予定はありませんが、平成30年度に実施される予定の全国高校総合体育大会開催に向け新たな準備を進める初年度ともなりますので今まで以上のご協力をお願い致します。

### 浜松大平台高校バドミントン部 顧問 笹川真一

浜松大平台高校バドミントン部は、高校創立とともに誕生し、今年で9年目となる新しいチームです。現在、男子部員16名、女子部員18名、マネージャー1名の計35名が毎日の練習に励んでいます。体育館は、定時制の授業や部活動との共用のため、平日は練習時間が2時間弱だったり、練習スペースがコート2面分に限られたり、十分練習が行えない日もあります。そのため、近くの佐鳴湖の湖岸を走って、脚力アップを図ったり、限られた時間や場所を有効に使えるようメニューを工夫しています。練習の効果を上げるためには高い目的意識と、何が出来るかを常に考え、無駄なく動くことが求められます。その点では、まだまだ不十分な面も見られますが、顧問の先生の指導を受け、よりよい練習ができるよう、部員全員で努力していきたいと思ひます。バドミントン部では、技術の向上だけでなく、あいさつや礼儀をはじめ、勉強面でも行動面でもしっかりした高校生活を送る中で、部活に全力を尽くすことを目標としています。しっかりとした部員であってこそ、ゲームで持てる力を全て出し悔いなく戦うことができると考えています。この気持ちを忘れずに、男子は県大会ベスト8以上、女子は県大会出場を目標に、部員全員が一丸となって頑張っていきたいと思ひます。



### 島田商業高校バドミントン部 顧問 渡仲美央

私達バドミントン部は男子14名、女子24名計38名で活動しています。最近では経験者の入部も少なく、戦績は下降気味ですが、高校から始めた選手、中学時代の実績のない選手でも島商で大きく成長し、毎年県大会で良いゲームができるようになっていくことが本校の特徴であり自慢です。

練習は毎日3時間、土日は4時間、欠席者も少なく男女共とても仲が良く、緊張感の中にも和気あいあいとした雰囲気の中で練習できています。女子に比べ男子の人数が少ない分、少しおとなしい面があるので男子にはもっと活発になってもらいたいと思ひます。私達はこれからも県大会上位進出を目標に、部員一同心をひとつにして努力していきたいと思ひます。

部長 松田瑞希



### 静岡県中学生バドミントン選手権大会 平成26年3月15日(土) 会場：富士宮市民体育館

男子シングルス

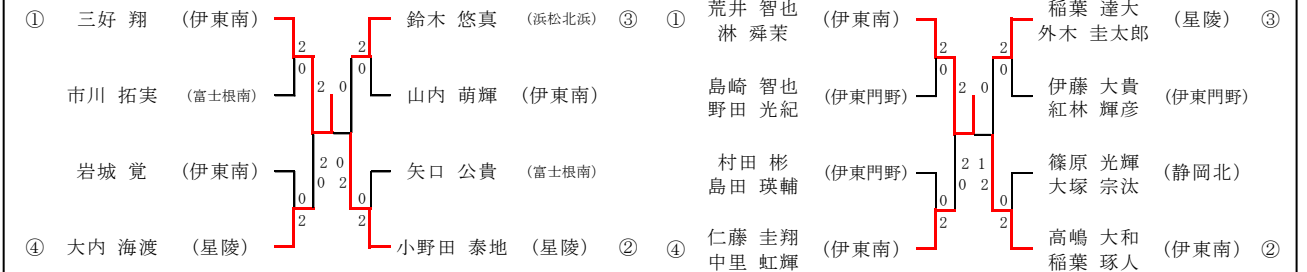
三好(伊東南) 新人戦に次ぐ連覇達成！  
上位陣の顔ぶれ変わらず

男子ダブルス

荒井・淋(伊東南) 新人戦に次ぐ連覇達成！  
伊東南勢の決勝・上位陣の顔ぶれ変わらず

出場数：54

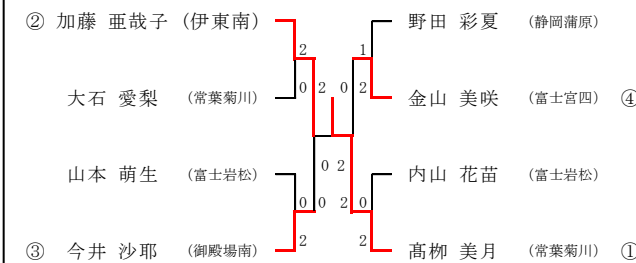
出場数：32



女子シングルス

高柳(常葉菊川) 第1シードに完勝し優勝！  
金山(富士宮四)ベスト4進出

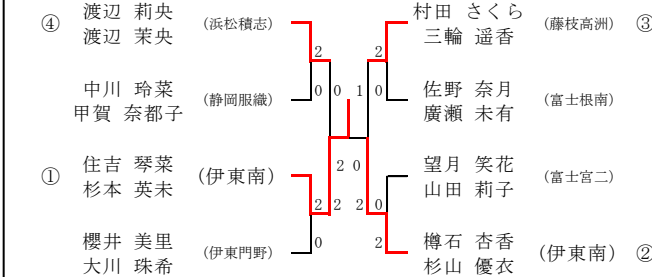
出場数：76



女子ダブルス

住吉・杉本(伊東南) 第12シードに次ぐ  
勝ち優勝！伊東南勢の決勝

出場数：49



### 全日本中学生バドミントン選手権大会 平成26年3月22日～24日 北海道札幌市 札幌きたえーる

静岡県選抜選手

監督：鈴木美雪(伊東南中教諭)

コーチ：加藤朝海(どんぐりジュニア監督)

- 選手：荒井 智也 (C) 加藤 亜哉子 (伊東南)
- 三好 翔 (伊東南) 高柳 美月 (常葉菊川)
- 淋 舜菜 渡辺 莉央 (浜松積志)
- 小野田 泰地 (星陵) 渡辺 茉央

結果：予選リーグ敗退 (vs大阪 1-4、vs北北海道 0-5)

念願の決勝トーナメント進出は来年度に持ち越しです

